



第2期北海道Society5.0推進計画

素案の概要(やさしい版)



《おとなのみなさまへ》

この資料は「第2期北海道 Society5.0 推進計画」の策定に当たって、
こどものみなさんの意見を聴くために作りました。

ぜひお子様と一緒に読みください。

なお、大人向けの意見募集も行っておりますので、下記ホームページをご覧ください。



https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/dxs/society5/public_comment_nextplan.html

Q どうして計画を作るの？

いま せかい
今、世界では、コンピューターが人間の代わりに 働く仕組みが、ものすごく
はや
速いスピードで、新しくできたり、もっと良くなったりしています。

ほっかいどう
北海道では、2021年(5年前)に、それから10年くらいあとの2030年頃の
みらい
未来が、この仕組みを使うと、どんなふうになるのかを 考えてみました。

たと
例えば、「ロボットが勉強を 私 だけのためにわかりやすく教えてくれる。」
とお
「遠くの町にあるおばあちゃんの家まで 車が自動で連れて行ってくれる。」
など、たくさんの夢のような未来の北海道を 考えました。

そして、その夢のような未来を本当にするために、みんなの力を合わせて
やっていくことを書いた、初めての計画を作りました。

この計画が、来年(2026年)の3月で終わるので、来年の4月から始まる
5年間の計画を新しく作ることに決めました。

Q 新しい計画のポイントは何か？

最初の計画を作ったあとに、人間が考えたり決めたりすることを、
コンピューターができるようにするAIという技術が、とても進みました。
新しい計画では、未来の北海道を便利にするために、このAIの技術を
みんなが、いろいろなところで、たくさん使いましょう、ということを目指しました。
ただし、AIは電気をとてもたくさん使ってしまうので、電気の使い過ぎを
防ぐ技術を一緒に使ったり、できるだけ、自然から作られた地球に優しい電気を
使うようにしようということも書きました。

Q 新しい計画を作るために、どんな人の意見を聞きましたか？

コンピューターが人間の代わりに働く仕組みに詳しい博士や、その技術を使
って、新しくて便利なサービスを作っている会社の人など、未来の北海道を
もっと良くしたいと思っている人たちが集まった「北海道Society5.0推進
会議」を開いて、たくさんの意見を聞きました。

北海道が作ろうとしている「第2期北海道Society5.0推進計画」のことを
読んでみて、あなたが思ったことや、考えたことを教えてください！

あなたの意見は、パソコンやスマートフォンなどを使って、簡単に出すことが
できます！



<https://www.harp.lg.jp/Kyoe0yD3>



北海道

北海道経済部 AI・DX 推進局 DX 推進課